製剤別比較表（案）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 後　　発　　品 | | | 標　準　製　剤 | |
| 製　品　名 | ピタバスタチンカルシウム錠4mg｢フェルゼン｣ | | | リバロ錠4mg | |
| 販売会社名 | 株式会社フェルゼンファーマ | | |  | |
| 薬　　　価 | 26.10円／錠 | | | 63.80円／錠 | |
| 薬価の差 | 37.70円 | | | | |
| 規格 ｢一般名｣ | 1錠中 日局ピタバスタチンカルシウム水和物 4.41mg（ピタバスタチンカルシウムとして4mg） | | | | |
| 薬効分類名 | HMG-CoA還元酵素阻害剤 | | | | |
| 効能・効果 | 高コレステロール血症、 家族性高コレステロール血症　　　　　　 【標準製剤と同じ】 | | | | |
| 用法・用量 | **＜高コレステロール血症＞**  通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1〜2mgを1日1回経口投与する。  なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。  **＜家族性高コレステロール血症＞**  **成人**　通常、成人にはピタバスタチンカルシウムとして1〜2mgを1日1回経口投与する。なお、年齢、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日4mgまでとする。  **小児**　通常、10歳以上の小児にはピタバスタチンカルシウムとして1mgを1日1回経  口投与する。なお、症状により適宜増減し、LDL-コレステロール値の低下が不十分な場合には増量できるが、最大投与量は1日2mgまでとする。  【標準製剤と同じ】 | | | | |
| 添　加　剤 | 低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ステアリン酸マグネシウム、酸化チタン、D-マンニトール、トウモロコシデンプン、ヒドロキシプロピルセルロース、黄色三二酸化鉄、マクロゴール6000、その他1成分 | | 低置換度ヒドロキシプロピルセルロース、ヒプロメロース、ステアリン酸マグネシウム、酸化チタン、乳糖水和物、メタケイ酸アルミン酸マグネシウム、クエン酸トリエチル、含水二酸化ケイ素、カルナウバロウ | | |
| 性　　　状 | 白色の割線入り  フィルムコーティング錠 | | 淡黄色、円形の割線入り  フィルムコーティグ錠 | | |
| 直径8.7mm　厚さ4.3mm  質量252mg | 識別コード | 直径8.6mm　厚さ3.9mm  質量249mg | | 識別コード |
|  | FEL016 |  |
| 標準製剤  との  同等性 | 【溶出試験】  pH6.8、50rpm  ※標準製剤  ：ピタバスタチンカルシウム錠2mg｢フェルゼン｣ | | 【生物学的同等性試験】  ピタバスタチンカルシウム錠4mg「フェルゼン」は、「含量が異なる経口固形製剤の生物学的同等性試験ガイドライン（平成18年11月24日薬食審査発第1124004号別紙2）」に基づき、ピタバスタチンカルシウム錠2mg「フェルゼン」を標準製剤としたとき、溶出挙動の同等性が認められたため、生物学的に同等と判定された | | |
| 連　絡　先 | 株式会社フェルゼンファーマ　TEL：03-6368-5160　FAX：03-3580-1522 | | | | |

（2025.06）